UNIT
10 미용실 : 美容室

아이스브레이킹 ウォームアップ

Q1 **普段、どのくらいの頻度(ひんど)で美容室に行きますか?**

2か月に一度、美容室に行きます。髪(かみ)が傷(いた)んできたら、切りに行きます。

2개월에 한 번, 미용실에 갑니다. 머릿결이 상하기 시작하면 자르러 갑니다.

Q2 **出勤の前に髪をどのようにセットしたり、ケアしたりしていますか。**

髪がペタンとなりやすいので、ドライヤーで根元(ねもと)を立ち上げています。

머리가 쉽게 축 처지는 편이라, 드라이기로 뿌리 볼륨을 살리고 있습니다.

토론 질문 ディスカッション

Q3 **美容室で髪を切る以外に、何かしたことがありますか。**
その仕上がりには満足しましたか？

髪を染(そ)めてもらいました。思いどおりの色になって、満足しました。

미용실에서 머리를 염색한 적이 있습니다. 원하는 색이 나와서 만족했습니다.

Q4 **美容室を選ぶとき、料金、距離、口コミ、美容師の技術の中で、**
何を一番重視(じゅうし)しますか。それはなぜですか？

技術を重視します。腕(うで)のいい美容師さんなら、安心して任せられるからです。

실력을 중요하게 생각합니다. 솜씨 좋은 미용사라면 안심하고 맡길 수 있기 때문입니다.

Q5 **美容室で、思いどおりの髪型(かみがた)にならなかった経験はありますか?**
そのとき、どうしましたか?

思ったより短く切られましたが、短すぎるとは言えませんでした。

생각보다 짧게 잘렸지만, 너무 짧다고 말하지 못했습니다.

Q6 **美容師さんに自分の希望とは違う髪型を勧められたら、どうしますか?**
プロの意見と自分の好みでは、どちらを優先しますか?

私の好みを優先しますが、髪質(かみしつ)や顔の形に詳(くわ)しい美容師の意見も聞きたいです。

제 취향을 우선하지만, 머릿결이나 얼굴형에 대해 잘 아는 미용사의 의견도 듣고 싶습니다.

Q7 **美容室で髪を切ってもらうとき、美容師さんとおしゃべりしたいですか?**
それとも、静かに過ごしたいですか?

静かに過ごしたいです。施術中(せじゅつちゅう)はあまり話さず、リラックスしたいからです。

조용히 시간을 보내고 싶습니다. 시술 중에는 말을 많이 하지 않고 편안하게 쉬고 싶기 때문입니다.

Q8 **お金を気にしなくていいなら、やってみたい髪色や髪型はありますか。**

一度、緩(ゆる)めのパーマをかけてみたいです。思い切ってイメチェンしたいからです。

한 번쯤 자연스러운 웨이브 펌을 해보고 싶습니다. 과감하게 이미지 변신을 해보고 싶기 때문입니다.

© PALLO! All Rights Reserved.
본 교재의 무단 복제 및 배포를 금합니다.

UNIT
10 친구에게 돈을 빌려줘야 할까, 거절해야 할까?

1 本文

サトシ（30歳）は、大学時代からの友人ケンタ（30歳）に50万円を貸してほしいと頼まれた。サトシが「何にお金が必要なの？」と聞いても、ケンタは「今は言えない。必ず返す」としか答えなかった。ケンタは急な出費(しゅっぴ)があり、お金を工面(くめん)する必要があるという。サトシは、長年の友人が困っているなら助けたいと思った。しかし、友人同士の貸(か)し借(か)りが原因で、関係が悪くなることもある。ケンタにはすでにほかの借金(しゃっきん)があるという話も聞いたことがあり、返済能力(へんさいのうりょく)がどれほどあるのか、サトシには分からない。50万円が全額(ぜんがく)返ってきて、二人の関係が今まで通り続くかもしれない。一方、お金が返ってこなければ、お金も友人も失うかもしれない。サトシの口座の残高(ざんだか)は200万円だが、そのうち150万円は、来月の結婚式と引っ越しの費用として使う予定だ。友人に50万円を貸すべきか、それとも断るべきか、あなたはどちらを支持しますか。

今日の表現

表現 工面(くめん)する 돈을 마련하다 / 貸(か)し借(か)り 돈을 빌리고 빌려주는 것 /
借金(しゃっきん) 빚 / 返済能力(へんさいのうりょく) 상환 능력 / 残高(ざんだか) 잔고

2 二つの立場

〈立場 A〉손익보다 친구를 도와주는 것이 진정한 우정이라고 볼 수 있다.

- 長年の友人なら、困ったときこそ支(ささ)えるべきです。
- 損得(そんとく)を考えないことが、本当の友情だと思います。
- 今まで友人関係が続いてきたのは、お互いに信頼があったからです。
- 返済してもらえなくても、友人を助けた経験は無駄になりません。

〈立場 B〉친구와 돈은 별개의 문제이므로 자신의 경제적 안정을 우선해야 한다.

- 本当に友人のことを考えているなら、お金を貸してほしいとは頼まないはずです。
- 友情は変わることがありますが、失ったお金は簡単には戻ってきません。
- 本当の友人なら、お金を貸さないことも理解してくれるはずです。
- お金を貸すと、友人ではなく債権者(さいけんしゃ)と債務者(さいむしゃ)の関係になってしまうことがあります。

私の立場 ☐ 立場 A ☐ 立場 B ※中立は選べません

3 ディベート

1R 最初の主張

→ 全員 1回。時計回り。理由は三つまで。

- [ ] 私は○○の立場です。理由は三つあります。まず〜、次に〜
- [ ] これは〜という前提に基づいています。

2R 指名して反論

→ 全員1回。「○○さんに反論します」と言って反論を始める。終わったら隣の人に順番を渡す。

- [ ] たしかに〜ですが、それは〜を前提とした話ではありませんか。
- [ ] その主張は、〜という点を軽視しています。
- [ ] 実際には、〜する場合も少なくありません。
- [ ] そもそも「〜」の定義が違うのではありませんか。

3R 反論に答える

→ 反論された人のみ。パスできない。

- [ ] その指摘は当たりません。なぜなら〜
- [ ] たしかにその点は認めます。ただ〜
- [ ] 今の反論は、私が言っていないことへの反論です。

4 ゆさぶり質問

→ 多数派に先に使う。

1 — 立場 A と言った人へ

あなたが50万円を貸したら、結婚式を延期(えんき)しなければならないとします。
それでも友人に貸すべきでしょうか。

2 — 立場 A と言った人へ

あなたが50万円を貸した後、友人から3か月続けて10万円ずつ貸してほしいと頼まれたとします。
それでも友人を助けるために貸し続けるべきでしょうか。

3 — 立場 B と言った人へ

あなたが友人に50万円を貸さなかった結果、その友人が予定していた治療(ちりょう)を受けられなくなったとします。
それでも断るのが正しかったと言えますか。

4 — 立場 B と言った人へ

あなたが友人に50万円を貸さなかった結果、その友人が闇金(やみきん)からお金を借りたとします。
それでも断るのが正しかったと言えますか。

5 最終質問

- [ ] 立場 A　- [ ] 立場 B　- [ ] 変わった　- [ ] 変わらなかった

- [ ] 最初は〜と思っていましたが、○○さんの指摘で考えが変わりました。
- [ ] 立場は変わりませんでしたが、理由が変わりました。
- [ ] 今まで〜という点を考えていませんでした。

6 使える語彙

2Rの「その主張は〜という点を軽視しています」の〜に入れる材料です。

❶ 立場Aが使う語彙。

利息(りそく)	이자
人情(にんじょう)	인정, 인간적인 정
損得(そんとく)	손익
生活苦(せいかつく)	생활고
信用(しんよう)	신용
貸す	돈을 빌려주다

❷ 立場Bが使う語彙。

債権(さいけん)	채권
債務(さいむ)	채무
資金(しきん)	자금
回収(かいしゅう)	회수
踏み倒(ふみたお)す	빚을 갚지 않고 떼먹다
催促(さいそく)する	재촉하다

1R メモ

自分の立場・理由三つ・根拠とした前提

2R メモ

誰に反論するか・相手が軽視した点・自分の反論